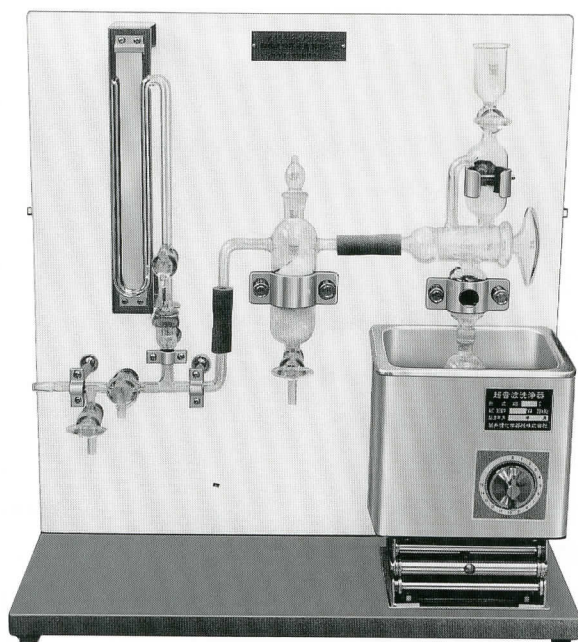


液浸法・減圧脱気式 粒子密度測定装置

(ピクノメーターによる)



仕 様

1. 三方切替コック付ガラス本体
2. ピクノメーター 30ml
3. 真空トラップ
4. 水銀マンノメーター
5. コック付排気管
6. 架 台
7. 小形超音波洗浄器

(恒温水槽, 真空ポンプ, 精密天秤, デシケーター他が必要です。)

巾 515×奥行 280×高さ 530mm

重量 20kg

特 長

粉体の粒子密度 ρ_p は、基礎的物性値の大切なものの一つで、粒度や空隙率の測定に欠かせない物性値です。各種ケイ酸塩類、窯業原料、鉱物質、合成樹脂類、金属粉などの測定に多く使用されています。

測定法として液浸法と気体溶積法（裏面参照）とに二大別され、本装置は液浸法の中でも代表的なピクノメーターを使用した方法でコックの切替により脱気、浸液の供給が簡単に行なえる便利な装置です。粒子の裂け目、割目、洞穴などにある空気を減圧脱気し、浸液が粒子によく浸込むように超音波洗浄器により浸透させますから迅速かつ正確に測定できます。

◎ 浸液は測定試料により異なりますが鉱物質の試料なら、キシロール、ケロシンなど粒子表面をぬらしやすく沸点が高い（100℃以上）のものを uses。